



(大阪)

2023年 新年号

# プレス 会報

OSAKA METAL STAMPING ASSOCIATION'S NEWS

## 目 次

◆令和5年 年頭所感	
林 秀 昭 大阪金属プレス工業会会長・・・	1
大阪府知事	..... 3
◆忘年会報告	..... 5
◆理事会・委員会等 活動報告	..... 7
◆青年部会活動報告	..... 7
◆金属プレス加工技術展 出展のご案内	..... 8
◆新年賀詞交歓会のご案内	..... 9
※大阪府から補助金のお知らせチラシ	(同封)

### 工業会からのご連絡 (会員の方へ)

新春特別講演会と新年賀詞交歓会は  
2023年1月27日(金)開催の予定  
です。皆様ご参加下さい。

一般社団法人 大阪金属プレス工業会  
<http://www.omsa.or.jp/>



## 年頭のご挨拶



(一社) 大阪金属プレス工業会  
代表理事 林 秀昭

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また旧年中は当会運営におきまして、多大なるご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、我々のプレス部品づくりの業界は、様々な世界情勢に翻弄され、そして材料や電気代、そして人件費等の高騰に日々悩まされています。

また市場の大きな変化により、もはやプレス単品加工だけでは企業として成り立たなくなってきました。

その様な環境の中、当大阪金属プレス工業会では会員規定を見直し、プレス加工専門メーカーはもちろんの事、プレス部品をユニットとして納める企業、そして金型メーカー・板金メーカー、治具メーカー、そして関連商品を扱う商社も含め、多彩な企業に集まっていたくように致しました。また、それぞれの企業で培ってきた素晴らしいプレス技術や金型技術の知見を活かし、新しいお客様開拓の一助を担っていただけるよう、インターモールド(金属プレス加工技術展)をはじめとする展示会への積極参加を推進しております。

本年におきましては、国内工場見学会・プレス加工セミナー・経営セミナー、そして若手経営者の経営塾などを開催させて頂く予定です。

また、賛助会員であるプレス機械メーカーや搬送装置メーカー等にも、最新の技術を紹介して頂き、生産性の向上の一助を担って頂きたいと思っています。

大阪金属プレス工業会の会員パートナー宣言である「会員の皆様を守り育てる、会員の皆様と一緒に未来につなぐ」をもとに、「プレス部品づくりを夢と希望を持てる魅力ある業界に」をビジョンに掲げ、本年も事業展開をしてまいる所存でございますので、尚一層のご支援とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、会員各社様の益々のご発展と、会員の皆様のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、年頭の挨拶とさせていただきます。



<大阪金属プレス工業会 年賀状のご紹介>



左の写真は

技能検定 金属プレス加工の 風景	代表理事 (会長) 林 秀昭
展示会 金属プレス加工技 術展の 風景	

<新規ご入会会員のご紹介>

コロナ禍が続き 会員の減少（退会）が続いておりましたが、新年、2023年1月から同時に6社、正会員にご入会を頂きました。非常に嬉しい出来事です。

(五十音順に)

- 1) 株式会社KKS (八尾市太田新町 代表取締役 小谷邦人)
- 2) 株式会社ダイス技研 (門真市速見町 代表取締役 須田紳一)
- 3) 株式会社谷口製作所 (守口市大日町 代表取締役 谷口勝嘉)
- 4) 株式会社松永製作所 (寝屋川市点野 代表取締役 松永光善)
- 5) 株式会社宮本金型製作所 (奈良県生駒市 代表取締役 宮本 浩)
- 6) 森本精密工業株式会社 (摂津市鳥飼中 代表取締役 森本啓介)

会員の皆様、末永くお付き合いをよろしくお願い致します

## 令和 5 (2023) 年知事年頭所感

大阪府知事

新年を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

昨年は、長引くコロナ禍に加え、ロシアによるウクライナ侵攻が世界に衝撃を与え、その後のエネルギー危機や物価高騰などが私たちの生活に大きな影響を及ぼしました。本府では、府民の命と暮らしを守ることを最大の使命として、感染症対策や物価高騰対策を切れ目なく実施し、府民や事業者の皆様とともに困難に立ち向かってきました。

一方で、大阪・関西万博の開幕 1,000 日前イベントや、3年ぶりの御堂筋オータムパーティー、さらには、26年ぶりに日本一に輝いたオリックス・バファローズの優勝パレードが行われるなど、大阪の街にもにぎわいが戻ってきた1年でした。

2023 年は、新型コロナウイルス感染症や物価高騰への対策を着実に進めるとともに、大阪府・大阪市が連携して取り組んできた成長戦略、まちづくりについて、万博をインパクトとして、これまで以上に府市一体となって大阪が成長・飛躍する土台づくりを進めていきます。

全国的に、コロナの感染者が増加しています。発熱外来の強化をはじめ、重症化リスクの高い高齢者や小児への治療・療養体制の充実など、オール医療提供体制の確立を進めていきます。インフルエンザとの同時流行に備えながら、感染症対策に万全を期すとともに、府民の皆様には、感染防止対策の徹底はもちろんのこと、早期のワクチン接種、検査キットや常備薬の準備をお願いします。

また、40年ぶりの急激な物価高騰を踏まえ、食費負担が大きい子育て世帯を支援するため、お米等の食料を配付します。さらに、コロナ禍で孤独・孤立の問題が顕在化していることを受け、ひきこもりやヤングケアラーなどに対して、行政や民間支援機関などオール大阪の体制で取り組んでいきます。

暮らしを支えるセーフティネットを充実させながら、感染症対策と社会経済活動の維持を両立する「ウイズコロナ」を実現していきます。

大阪・関西万博の開催まであと2年余りとなり、いよいよ会場建設工事が本格化します。国や博覧会協会、経済界、府市が一体となって準備を加速させ、確実に万博の成功につなげます。地元パビリオンである「大阪ヘルスケアパビリオン Nest for Reborn」では、最先端の再生医療技術(iPS細胞)を活用した『生きる心臓モデル』の展示に向けて取り組んでいます。未来を担う子どもたちをはじめ、訪れた人々が「いのち」や「健康」、近未来の暮らしを感じ、ワクワクする展示を行い、大阪のポテンシャルを世界に示す万博にしていきます。

また、10月には G7 貿易大臣会合が大阪・堺で開催されます。万博への弾みとするとともに、世界遺産である「百舌鳥・古市古墳群」や大阪産(もん)など、大阪・堺の魅力を世界に発信していきます。

2025年をターゲットイヤーに、万博という大きなチャンスを最大限に活かし、新たな価値を創出することで、大阪の成長に着実につなげます。「my iPS プロジェクト」など、大阪・関西で取り組まれている最先端の医療技術を万博で発信・披露するとともに、再生医療の産業化等をめざす未来医療国際拠点の形成を進めます。次世代モビリティである空飛ぶクルマは、万博会場を中心とした商用運航の実現に向けて、実証実験などでの準備を重ねます。さらに、カーボンニュートラルの実現に向けた次世代蓄電池や水素の技術開発・実証や府民の暮らしを便利にするデジタル改革など、先進的な取組みを重点的に進めます。

さらに、万博後の大阪・関西の成長エンジンが、IRと国際金融都市の実現です。IRは、国による区域整備計画の認定を得られれば、いよいよ開業に向けて動き出します。ギャンブル等依存症対策については、昨年末に対策推進本部を立ち上げたところであり、正面から取り組んでいきます。国際金融都市の実現に向けては、昨年12月に英国で投資家等に向けたプロモーション活動を行いました。世界からの投資を大阪に呼び込み、金融の力で大阪の成長を加速させていきます。

大阪の成長・発展には、その基盤となる都市インフラが不可欠です。万博にあわせてさまざまなプロジェクトが進行しています。淀川左岸線、なにわ筋線、大阪モノレールや北大阪急行の延伸などのインフラ整備や、3月に新駅開業を迎えるうめきた2期をはじめ、新大阪駅周辺地域や大阪城東部地区などの拠点開発を着実に進めていきます。また、昨年策定した、大阪全体のまちづくりの方向性を示す新しいグランドデザインをもとに、市町村とも協力しながら、官民一体となって取り組みます。さらに、今後高い確率で発生すると予想される南海トラフ巨大地震に備え、府市で大阪湾の防潮堤の液状化対策を進めており、三大水門の更新と合わせて、災害対応力を強化していきます。

大阪の成長を実現させ未来を切り拓くのは、「人」の力です。特に、次世代を担う子どもたちがチャレンジできる環境づくりに投資をします。英語教育の推進や ICT の積極的な活用など、グローバル社会に対応できる人材の育成に力を入れます。また、公立・私立を問わず、特色・魅力ある高校づくりを進めていくことで、大阪の教育力の向上を図るとともに、支援を必要とする児童・生徒の増加を踏まえ、新校設置をはじめとした支援学校の整備を進め、子どもの多様性に応じ、誰一人取り残さない教育をめざします。さらに、昨年4月に開学した全国最大規模の公立総合大学である大阪公立大学において、国際社会で活躍できる人材の育成に取り組みます。

コロナや物価高騰など、依然として、私たちはさまざまな課題に直面していますが、2年後の万博を千載一遇のチャンスととらえ、皆様とともにこの危機を乗り越え、大阪の成長を実現し、世界の課題解決に貢献する国際都市・大阪をめざします。

府市がより一層連携を強化することで、東西二極の一極として日本の成長をけん引し、豊かで利便性の高い暮らしを実感できる「副首都・大阪」の確立をめざします。

本年も、府民の皆様により一層のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げますとともに、皆様にとって素晴らしい年となりますようお祈りいたします。

# 令和4年 忘年会

日 時：令和4年 12月 1日（木） 午後6時30分～  
場 所：シェラトン都ホテル大阪 3階 「三笠の間」  
参 加 者：32名（会員企業のみ参加）（事務局含めて34名）



シェラトン都ホテル大阪にて当工業会主催の忘年会を開催いたしました。コロナ禍で2年中止しましたので3年ぶりの開催となりましたが予想以上に多数の会員様にご参加を頂きました。

はじめに林会長がご挨拶に立ち、業界の一年間を振り返ると共に会員企業様の一年間の労をねぎらいました。次に西村副会長の乾杯ご発声にて開宴し、ご歓談中は名刺交換や情報交換も活発に行われ、また今回多数ご参加頂きました賛助会員様にご登壇頂いて自社のPR活動をして頂く機会もございました。



林 会長 ご挨拶



西村 副会長 乾杯のご発声

コロナ禍が長く続いており、久しぶりの宴席という方もおられました。美味しい料理と美味しいお酒を頂きながら会話をして楽しいひと時を過ごすことが出来ました。

最後は関副会長のご挨拶にて閉宴致しました。



関 副会長 閉宴のご挨拶



関 副会長 閉宴のご挨拶



(宴席の様子)



料理はシェラトン都ホテルのコース料理  
今回は和食の会席料理としました。 お酒、  
飲み物も自由に選んでいただけます。  
今後も会員の皆様にご満足頂けるように努力  
致しますので次回も皆様のご参加を是非お待ち  
しています！

動画を工業会 facebook ページ  
に掲載しています。  
ご覧ください。



(料理の写真)



# 理事会・委員会等 活動報告

委員会、開催日時、場所	内 容	参加者	写 真
第26回 理事会 11月1日 18時30分 たかつガーデン「鈴蘭」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度上期決算報告、 期末決算予測報告</li> <li>・令和4年上期会員異動状況</li> <li>・各委員会からの報告</li> <li>・忘年会、賀詞交歓会について</li> <li>・次期役員改選について</li> </ul>	11名	
第2回 事業推進会議 12月13日 18時00分 たかつガーデン「藤」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規入会会員の承認審査</li> <li>・賀詞交歓会について</li> <li>・金属プレス加工技術展 2023</li> <li>・国内工場見学会について</li> <li>・海外視察ミッションについて</li> <li>・金属プレス国際会議について</li> </ul>	9名	
令和4年度 技能検定 反省報告会 11月7日 17時00分 たかつガーデン「牡丹」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・合格発表を受けての結果報告</li> <li>・治工具類の問題点と課題</li> <li>・合格率を上げていくための 今後の取り組み課題 など</li> </ul> ※議事録は非公開(受検者秘)	8名	

※内容の詳細は当会HPの事業報告ページに記載の議事録をご覧ください。

# 青年部会 活動報告

青年部会とは、50歳以下の次代を担う若手経営者及び経営幹部の活動の場です。毎月集まり、近況報告会、勉強会、工場見学会などを実施して経営者としての見識・教養を高め、会員同士の交流を深めています。

11月24日は 工場見学会として榊大喜金属製作所を訪れ、松原工場及び最近稼働を開始した奈良県の田原本工場を見学致しました。



**青年部会では会員を募集  
しています！**

50歳以下の若手経営者及び  
経営幹部の方で興味のある  
方は事務局まで  
TEL:06-6762-8629

11月24日 青年部会 工場見学会の風景 (2枚)

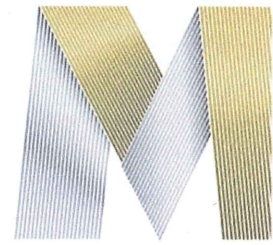


# 金属プレス加工技術展 2023

会期: 2023年4月12日(水)~15日(土) 会場: 東京ビッグサイト

# 金属プレス加工技術展 名古屋

会期: 2023年6月21日(水)~23日(金) 会場: ポートメッセなごや



※下記の概要については、開催時の感染症予防対策ガイドラインに従って内容を決定いたします。事前の予告なく変更等を行う場合がございますので予めご了承ください。

## 一般社団法人日本金属プレス工業協会 主催者ブースのご案内

### ● 出展方法

#### [A] 標準小間出展

標準小間サイズ: 4㎡

幅: 約2m × 奥行き: 約2m × 高さ: 約2.7m

◆ 標準小間料: 無料

別途日金協ブース出展登録料22,000円(税込)がかかります。

[ 標準小間に含まれるもの ]

- ・標準展示ブース 4㎡ (W2000mm × D2000mm × H2700mm)
  - ※システムパネルにて仕切り壁と展示台を設置
  - ・展示台×2台 (サイズ: W990mm × D495mm × H770mmまたはH1000mm)
  - 展示台については、上記の標準仕様のモノをご用意致します。
  - ・社名プレート×2枚(面) ※位置によって設置方法が異なります。
  - ・照明HID スポット(70W)×1灯
  - ・コンセント(300W・100V)
  - ・パイプイス×1脚
  - ・パネルつり下げ金具 ※事前申込制
  - ・カーペット(色指定は不可)
- ※展示台や照明の設置位置は別途小間申込内容を登録(その他)
- ・展示会公式 WEB サイトでの企業紹介
  - ・オープンセミナーの無償開講(予定)

その他の設営・運営に関する費用はすべて自社にてご負担いただきます。

#### ◆ 有料オプションの追加

##### ① スペースの追加

追加料金: 55,000円(税込) / 2㎡ (幅1m × 奥2m)

標準小間(4㎡)に2㎡単位(幅1m × 奥2m)で追加申込可能。

※スペースを追加しても備品の点数は上記と同じです。

※希望する追加スペースを2㎡単位でご記入ください。

※主催者ブースへの参加数によっては、追加のご希望に添えない場合がございます。

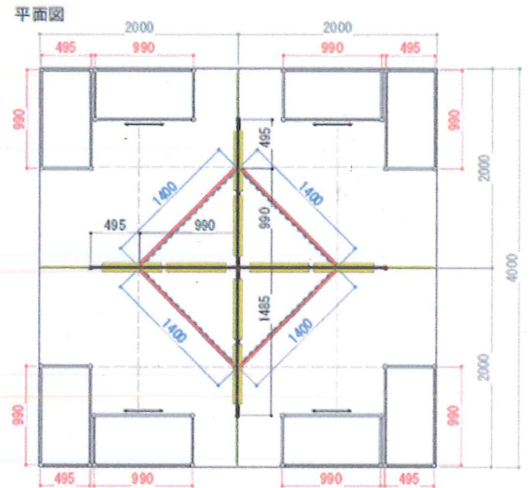
##### ② オプションの追加

標準小間に含まれない装飾設備について

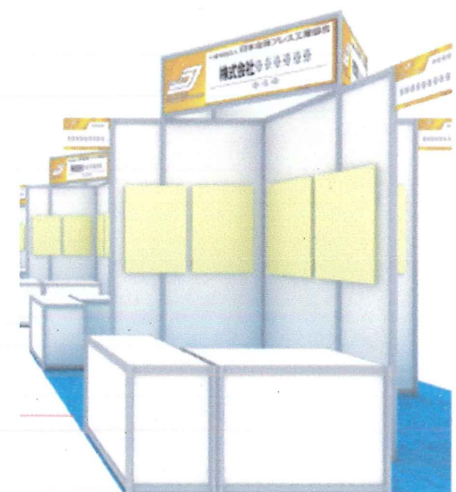
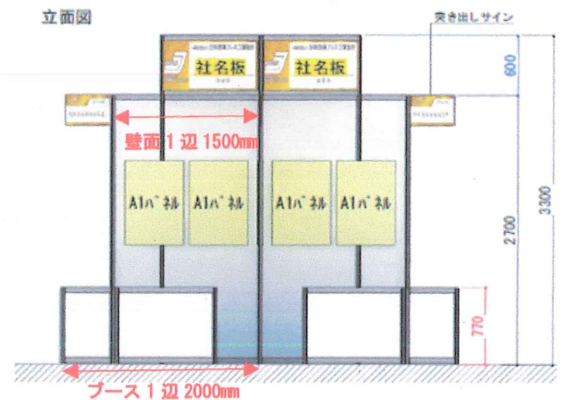
追加申し込みを行うことが可能です。

また、別途定める出展規程の範囲内で

持ち込みの装飾作業を行うことが可能です。



※2023年からの変更点: 背面・横面の壁幅を1500mmに変更。500mm短くして視認性を高めます。1面あたりA1パネル×2枚掲出は以前と変わらず可能です。



【標準小間 イメージ図】

大阪金属プレス工業会  
会 員 各 位

令和 4年 12月 16日  
(一社)大阪金属プレス工業会  
代表理事 林 秀 昭  
総務・経営委員長 島 田 真 輔

## 令和5年 新春特別講演会 新年賀詞交歓会のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

新型コロナウイルス感染症はまだまだ先行きが見えず油断は出来ませんが、会員企業各位をはじめ、関係行政機関及び関連団体の方々にもお越しいただき、令和5年を迎えるにあたり、新年賀詞交歓会を開催致します。つきましては、年初なにかとご多用のことと存じますが、万障お繰り合わせの上ご参加いただきますようお願い致します。

尚、賀詞交歓会に先立ち、新春特別講演会を開催致しますので、併せてご参加下さいますよう、よろしくお願い申し上げます。なお、今後の感染症の状況により内容を変更又は中止させて頂く場合もございます。

敬具

記

【日 時】 令和5年1月27日(金)

第1部 新春特別講演会 16:00~17:15

講師：太田泰造氏 (錦城護謨株式会社 代表取締役社長)

演題：「老舗 BtoB 企業のチャレンジ」

### <講師略歴>

1972年生まれ 大阪府出身 近畿大学商経学部卒業後、富士ゼロックス株式会社に入社し、新規開拓営業を担当 2001年に錦城護謨(株)へ入社し、土木事業部長、専務取締役を経て、2009年代表取締役社長に就任。就任後、既存事業であるゴム事業と土木事業に続く新規事業として福祉事業を立ち上げ、そこで開発した視覚障がい者向け歩行誘導ソフトマット「HODOHKUN Guideway」は、米独で国際デザイン賞を3賞受賞、また2020年には同社初の一般消費者向け自社ブランド「KINJO JAPAN」を立ち上げ、「シリコンロックグラス KINJO JAPAN E1」の製造販売を開始するなど、世界からも高い評価をいただいている。

第2部 新年賀詞交歓会 17:30~19:30(予定)

会食は 着席&ホテルコース料理を予定

【会 場】 ヴィアーレ大阪 (大阪市中央区安土町3丁目1-3) 本町駅徒歩すぐ

第1部 新春特別講演会 2階 「クリスタルルーム」

第2部 新年賀詞交歓会 2階 「エメラルドルーム」

【参 加 費】 お一人目 10,000円 お二人目から 5,000円

(送り先) Fax : 06-6762-7633 E-Mail : omsa1@omsa.or.jp

＜参加申込書＞ お申込みは1月17日(火)まで

令和5年 新春特別講演会・賀詞交歓会 に 参加致します。

会社名 : \_\_\_\_\_

窓口ご担当者 : \_\_\_\_\_

Eメール : \_\_\_\_\_

ご参加者 (下記にご記入お願いします)

役職名	お名前	ご参加：○ 不参加 ×		※参加費
		特別講演会 16:00～	賀詞交歓会 17:30～	
				10,000円
				5,000円
				5,000円
				5,000円

(※消費税込み)

(お支払いについて)

参加費の、合計金額を大阪金属プレス工業会へお振込みお願いします。

当日現金ではお受け取り出来ませんので、よろしくをお願いします。

お振込後のキャンセルは1月23日までにご連絡をお願いします。それ以降はご返金が出来ません。

(振込先) 三菱UFJ銀行 上本町支店  
口座番号 普通 0487575  
(一社) 大阪金属プレス工業会

お振込みの期日は  
1月25日 までをお願いします

(その他)

当日、ご参加者の企業紹介をスクリーン(スライドショー)にて予定しております。

企業名、会社紹介、工場や製品の写真などなんでも、横A4サイズ、最大3ページまで

事前に事務局へご提出お願い予定です。詳細はお申込み後にEメールにてお知らせします。



# 会員の皆様を「守り育てる」 会員の皆様と一緒に「未来につなぐ」

(一社)大阪金属プレス工業会50周年 会員パートナー宣言

我が工業会ならではの情報発信力とネットワーク環境を活かしながら

会員各社の社員様の育成のお手伝いをし

各社の業績の向上を支援します。

そしてこれらの果実を享受した会員自身が

次に工業会の情報収集力とネットワークをさらに強めていきます。

会員総てが工業会のパートナーとしての自覚を持っているからです。

ますます厳しさを増すグローバル競争の中

50周年を機に、ここ関西・大阪の地で活躍する会員の皆様が発展され

それが大阪のプレス業界を活性化して

将来世代に夢と希望を繋ぐことを目指します。

2016年5月26日

一般社団法人 大阪金属プレス工業会 理事一同